

令和8年度
秋田公立美術大学

入学試験問題

秋田公立美術大学
AKITA UNIVERSITY OF ART



目 次

1	学校推薦型選抜		
	推薦選抜Ⅰ、社会人特別選抜		
		実技試験 鉛筆デッサン……………	1
	推薦選抜Ⅱ	小論文試験……………	4
2	一般選抜試験		
	前期日程	実技試験 鉛筆デッサン……………	6
		選択試験 着彩表現……………	9
		色彩表現……………	12
		立体表現……………	15
		小論文……………	18
	中期日程	実技試験 鉛筆デッサン……………	20

令和8年度

学校推薦型選抜〔推薦選抜Ⅰ〕

社会人特別選抜

実技試験

<注意事項>

- ・ 鉛筆、消し具、カッターナイフ（鉛筆削り用）以外は使用しないこと。
- ・ 上記以外のものは、試験開始前に机上からかたづけること。
- ・ A4用紙2枚は、モチーフではありません。スケッチ等に使用すること。
- ・ 時計のアラームは必ず切ること。時計（腕時計等）は机上に置いてよい。
- ・ 携帯電話等の電子機器類は、電源を切り、机上からかたづけること。
- ・ 試験時間中の退室は原則として認めない。なお、トイレや体調が悪くなった場合などは、手を挙げて指示を仰ぐこと。
- ・ 解答用紙（B3用紙）裏の所定の欄に受験番号を必ず記入すること。
- ・ フィキサチーフ（定着液）は使用しないこと。
- ・ 試験終了の合図の後に、解答用紙に絶対に手を加えないこと。
- ・ 問題用紙、モチーフは持ち帰らないこと。

令和7年11月29日

秋田公立美術大学

「問題」

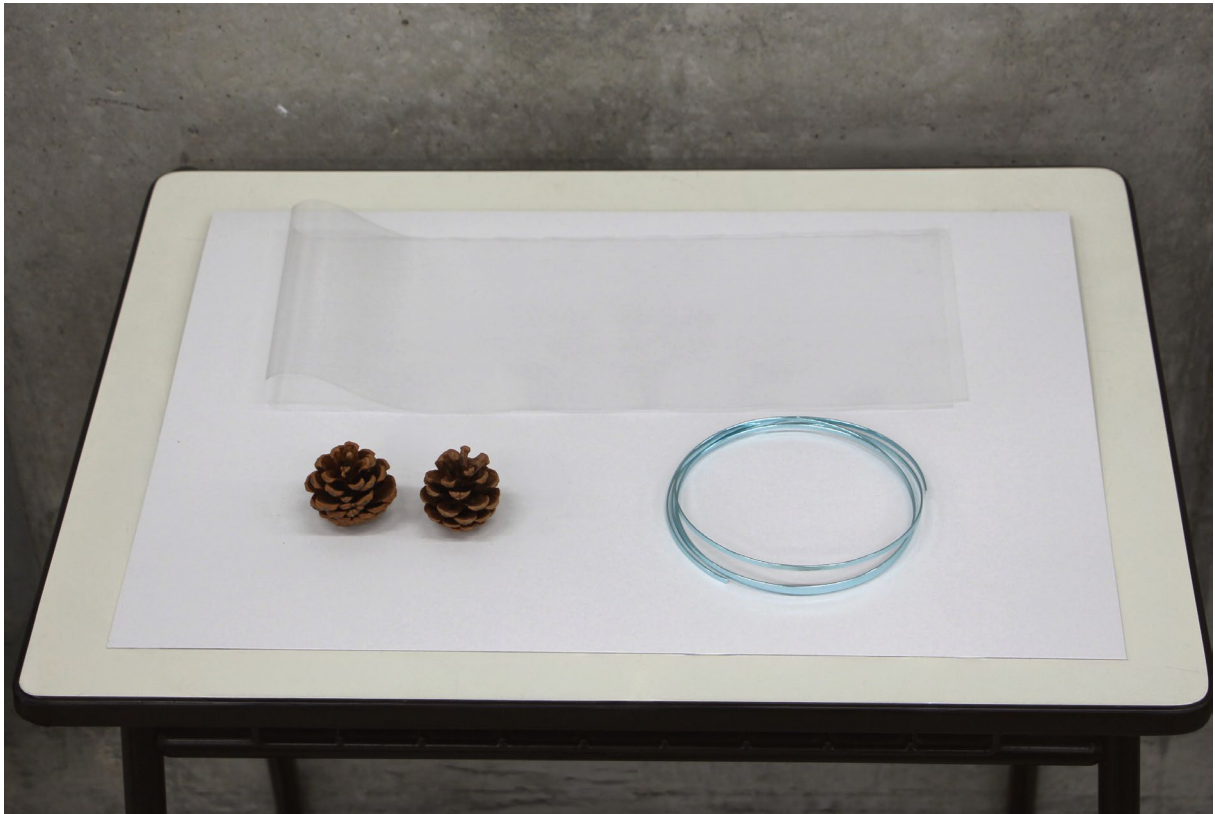
与えられたモチーフ（松ぼっくり、アルミフラットワイヤー、チューブ型ビニール袋）の特徴を活かすように空間を構成し、描写しなさい。

「条件」

- 1 9時から9時30分までは、構成を考える時間とし、解答用紙に描いてはいけない。ただし、配付されたA4用紙には、スケッチ等を描いてもよい。
- 2 ハサミはモチーフではありません。モチーフの加工に使用すること。
- 3 解答用紙は横位置とする。

「時間」

9時00分から13時00分まで（240分）



<用紙> TMK ポスター B3 特厚口

令和8年度

学校推薦型選抜〔推薦選抜Ⅱ〕

小論文試験

＜注意事項＞

- ・ 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ・ 解答用紙は問題冊子の中に1枚あります。
- ・ 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- ・ 時計のアラームは必ず切ること。時計（腕時計等）は机上に置いてよい。
- ・ 携帯電話等の電子機器類は、電源を切り、机上からかたづけること。
- ・ 試験時間中の退室は原則として認めない。なお、トイレや体調が悪くなった場合などは、手を挙げて指示を仰ぐこと。
- ・ 監督者の指示に従って、解答用紙に受験番号を記入すること。
- ・ 試験終了後、問題冊子は持ち帰らないこと。

令和8年1月31日
秋田公立美術大学

問題

本学では、「芸術を用いた活動を通して地域や社会に貢献する意欲のある人」を求めている。また、『文化芸術推進基本計画（第2期）』（令和5年3月24日閣議決定）では、「文化芸術は、近年、観光・まちづくり・国際交流・福祉・教育・産業その他の分野との緊密な連携の下、様々な価値を生み出して」と述べている。そこで、芸術分野と他の分野が連携し地域や社会に貢献した事例を1つあげ、その概要を説明した上で、連携によって生み出された価値について、あなたの考えを論じなさい。なお、解答にあたっては40字以内の表題を付け、1200字以内で論じること。

時間

10時00分から12時00分まで（120分）

令和8年度

一般選抜試験（前期日程）実技試験

鉛筆デッサン

<注意事項>

- ・ 鉛筆、消し具、カッターナイフ（鉛筆削り用）以外は使用しないこと。
上記以外のものは、試験開始前に机上からかたづけること。
- ・ A4白紙2枚は、モチーフではありません。スケッチ等に使用すること。
- ・ 時計のアラームは必ず切ること。時計（腕時計等）は机上に置いてよい。
- ・ 携帯電話等の電子機器類は、電源を切り、机上からかたづけること。
- ・ 試験時間中の退室は原則として認めない。なお、トイレや体調が悪くなった場合などは、手を挙げて指示を仰ぐこと。
- ・ 解答用紙（B3画用紙）裏の所定の欄に受験番号を必ず記入すること。
- ・ フィキサチーフ（定着液）は使用しないこと。
- ・ 試験終了の合図の後に、解答用紙に絶対に手を加えないこと。
- ・ 問題用紙、モチーフは持ち帰らないこと。

令和8年2月25日

秋田公立美術大学

「問題」

与えられたモチーフ（ジュートクロス、クランプ、セロテープ）の特徴を活かすように空間を構成し、描写しなさい。

「条件」

- 1 試験開始12時から12時30分までは、モチーフを構成する時間とし、解答用紙に描いてはいけない。
ただし、配付されたA4白紙2枚にはスケッチ等を描いてもよい。
- 2 モチーフの加工は自由とする。ハサミはモチーフではありません。モチーフの加工に使用すること。
- 3 解答用紙は横位置とする。

「時間」

12時00分から16時00分まで（240分）



<用紙> TMK ポスター B3 特厚口

令和8年度

一般選抜試験（前期日程）選択試験

着彩表現

<注意事項>

- ・ 鉛筆、消し具、カッターナイフ（鉛筆削り用）、透明水彩絵の具、筆、筆洗、パレット（絵皿・紙パレット可）、雑巾以外は使用しないこと。
上記以外のものは、試験開始前に机上からかたづけること。
- ・ 着色に必要な水は、試験開始後、着色を始める時に、試験室内の水場で各自用意すること。
- ・ A4白紙2枚は、モチーフではありません。スケッチ等に使用すること。
- ・ 時計のアラームは必ず切ること。時計（腕時計等）は机上に置いてよい。
- ・ 携帯電話等の電子機器類は、電源を切り、机上からかたづけること。
- ・ 試験時間中の退室は原則として認めない。なお、トイレや体調が悪くなった場合などは、手を挙げて指示を仰ぐこと。
- ・ 解答用紙（B3画用紙）の裏の所定欄に受験番号を必ず記入すること。
- ・ 試験終了の合図の後に、解答用紙に絶対に手を加えないこと。
- ・ 問題用紙、モチーフは持ち帰らないこと。

令和8年2月26日

秋田公立美術大学

「問題」

与えられたモチーフ（コーヒー缶、紙ナプキン、ニンニク、グリッシーニ）すべてを自由に構成のうえ、着彩表現しなさい。

「条件」

- 1 解答用紙は横位置とする。
- 2 配付されたA4白紙2枚にはスケッチ等を描いてもよい。

「時間」

- 1 2時00分から16時00分まで（240分）



<用紙> TMK ポスター B3 特厚口

令和8年度

一般選抜試験（前期日程）選択試験

色彩表現

<注意事項>

- 鉛筆、消し具、カッターナイフ（鉛筆削り用）、ポスターカラーまたはアクリル絵の具、筆、筆洗、パレット（絵皿・紙パレット可）、直定規（60cm以内のもの）、三角定規（30cm以内のもの）、雑巾以外は使用しないこと。
上記以外のものは、試験開始前に机上からかたづけること。
- コンパス、マスキングテープ、からすぐち、みぞひきガラス棒、クロッキー帳、配色カードの使用は認めない。机上に出ている場合、試験開始前に机上からかたづけること。
- 着色に必要な水は、試験開始後、着色を始める時に、試験室内の水場で各自用意すること。
- A4白紙2枚は、モチーフではありません。スケッチ等に使用すること。
- 時計のアラームは必ず切ること。時計（腕時計等）は机上に置いてよい。
- 携帯電話等の電子機器類は、電源を切り、机上からかたづけること。
- 試験時間中の退室は原則として認めない。なお、トイレや体調が悪くなった場合などは、手を挙げて指示を仰ぐこと。
- 解答用紙（B3イラストレーションボード）の裏の所定欄に受験番号を必ず記入すること。
- 試験終了の合図の後に、解答用紙に絶対に手を加えないこと。
- 問題用紙、モチーフは持ち帰らないこと。

令和8年2月26日

秋田公立美術大学

「問題」

与えられたモチーフ（鈴）を用いて、自由に色彩表現しなさい。なお、画面構成はモチーフのみで表現すること。

「条件」

- 1 解答用紙は横位置とする。
- 2 解答用紙の中央に縦30cm×横40cmの長方形を描き、画面とする。
- 3 画面内は全て彩色すること。
- 4 配付されたA4白紙2枚にはスケッチ等を描いてもよい。

「時間」

- 1 2時00分から16時00分まで（240分）



<用紙> KMK ケント (イラストレーションボード) 3mm 厚 B3

令和8年度

一般選抜試験（前期日程）選択試験

立体表現

<注意事項>

- 鉛筆、消し具、カッターナイフ、はさみ、直定規（60cm以内のもの）、三角定規（30cm以内のもの）、コンパス、のり、ペンチ、雑巾、スチロールボンド、木工用ボンド、両面テープ、セロハンテープ、マスキングテープ以外は使用しないこと。 ＊スチロールボンド、木工用ボンド、両面テープ、セロハンテープ、マスキングテープは、本学から配付する。
上記以外のものは、試験開始前に机上からかたづけること。
- カッターは必ずカッターマットの上で使用すること。机を傷つけないように十分に注意すること。
- ボンド、のりなどが机に付着した場合はすみやかに雑巾で拭き取ること。
- A4白紙2枚は、スケッチ等に使用すること。
- 時計のアラームは必ず切ること。時計（腕時計等）は机上に置いてよい。
- 携帯電話等の電子機器類は、電源を切り、机上からかたづけること。
- 試験時間中の退室は原則として認めない。なお、トイレや体調が悪くなった場合などは、手を挙げて指示を仰ぐこと。
- 解答用の板の所定欄に受験番号を必ず記入すること。
- 試験終了の合図の後に、解答に絶対に手を加えないこと。
- 問題用紙、材料は持ち帰らないこと。

令和8年2月26日

秋田公立美術大学

「問題」

A 3 白ダンボール（3 mm 厚 1 0 枚）を加工し、自由に立体を表現しなさい。

また、別紙に制作意図を 1 0 0 字以内で書きなさい。

「条件」

- 1 立体は解答用の板からはみ出さないこと。
- 2 立体は解答用の板に固定すること。
- 3 与えられた A 3 白ダンボールはすべて使用しなくてもよい。
- 4 配付された A 4 白紙 2 枚にはスケッチ等を描いてもよい。

「時間」

1 2 時 0 0 分から 1 6 時 0 0 分まで（2 4 0 分）



令和8年度

一般選抜試験（前期日程）選択試験

小論文

<注意事項>

- ・ 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ・ 解答用紙は問題冊子の中に1枚あります。
- ・ 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- ・ 時計のアラームは必ず切ること。時計（腕時計等）は机上に置いてよい。
- ・ 携帯電話等の電子機器類は、電源を切り、机上からかたづけること。
- ・ 試験時間中の退室は原則として認めない。なお、トイレや体調が悪くなった場合などは、手を挙げて指示を仰ぐこと。
- ・ 監督者の指示に従って、解答用紙に受験番号を記入すること。
- ・ 試験終了後、問題冊子は持ち帰らないこと。

令和8年2月26日
秋田公立美術大学

問題

あなたがこれまでに感動したことのある芸術作品を2つ挙げ、それぞれの内容及び特徴を簡潔に説明しなさい。その上で、これらの作品について、あなたの考える魅力を具体的に論じなさい。なお、解答にあたっては40字以内の表題を付け、1200字以内で論じること。

時間

12時00分から14時00分まで（120分）

令和8年度

一般選抜試験（中期日程）実技試験

鉛筆デッサン

<注意事項>

- ・ 鉛筆、消し具、カッターナイフ（鉛筆削り用）以外は描画で使用しないこと。
上記以外のものは、試験開始前に机上からかたづけること。
- ・ A4白紙2枚は、モチーフではありません。スケッチ等に使用すること。
- ・ 時計のアラームは必ず切ること。時計（腕時計等）は机上に置いてよい。
- ・ 携帯電話等の電子機器類は、電源を切り、机上からかたづけること。
- ・ 試験時間中の退室は原則として認めない。なお、トイレや体調が悪くなった場合などは、手を挙げて指示を仰ぐこと。
- ・ 解答用紙（B3画用紙）裏の所定の欄に受験番号を必ず記入すること。
- ・ フィキサチーフ（定着液）は使用しないこと。
- ・ 試験終了の合図の後に、解答用紙に絶対に手を加えないこと。
- ・ 問題用紙、モチーフは持ち帰らないこと。

令和8年3月8日

秋田公立美術大学

「問題」

与えられたモチーフ（ビスケット、フォーク、不織布）の特徴を活かすように空間を構成し、描写しなさい。

「条件」

- 1 試験開始12時00分から12時30分までは、モチーフを構成する時間とし、解答用紙に描いてはいけない。
ただし、配付されたA4白紙2枚にはスケッチ等を描いてもよい。
- 2 モチーフの加工は自由とする。
- 3 解答用紙は横位置とする。

「時間」

12時00分から16時00分まで（240分）



<用紙> TMK ポスター B3 特厚口